

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 前 川 秀 和
(公 印 省 略)

第729回建設技術講習会（都市行政の課題・河川行政の課題）
開催のご案内について

謹啓 本協会事業について、平素よりご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本講習会は、都市部門では、都市行政に関する施策の体系と今後の展望、都市再生と官民連携まちづくり、街路交通施策の最近の動向、市街地整備の新たな展開、総合的な都市防災対策の推進、都市公園施策の動向等について学ぶことを目的としています。

河川部門では、海岸における最近の取組、河川空間とまち空間が融合した賑わいある良好な空間形成を目指す取組、砂防事業に関する最近の取組、ダムの管理と水源地域の活性化、河川の維持管理に関する施策と今後の展開等について学ぶことを目的としています。

つきましては、本講習会を貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

全建発第8－151号
令和8年 9月24日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 前 川 秀 和
(公 印 省 略)

第729回建設技術講習会（都市行政の課題・河川行政の課題）
開催のご案内について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.5万名で構成されています。

建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上、連携・交流の促進を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び、良質な社会資本の整備・保全を通じて、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川等各部門の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げております。また、講師には建設行政等の各分野に造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察等、業務に直接役立つ内容となっております。

この度の標記建設技術講習会は、都市部門では、都市行政に関する施策の体系と今後の展望、都市再生と官民連携まちづくり、街路交通施策の最近の動向、市街地整備の新たな展開、総合的な都市防災対策の推進、都市公園施策の動向等について学ぶことを目的としています。

河川部門では、海岸における最近の取組、河川空間とまち空間が融合した賑わいある良好な空間形成を目指す取組、砂防事業に関する最近の取組、ダムの管理と水源地域の活性化、河川の維持管理に関する施策と今後の展開等について学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨をご理解の上、本講習会を研修の一環としてご活用いただき、貴機関職員のご参加についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。 謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

第 7 2 9 回建設技術講習会のポイント



都市・河川行政の担当者必聴！実務に役立つ最新施策を解説

○開催日：令和8年11月25日（水）～11月27日（金）

○開催場所：愛媛県松山市

○テーマ：都市行政の課題・河川行政の課題〈2会場〉

○主な講義内容

国土交通本省の講師による

「都市行政に関する施策の体系と今後の展望」「治水行政の最近の取組」ほか、
都市・河川分野の最新施策と重要テーマを幅広く解説！

○現場研修

- ・洪水時の治水機能向上のための新たな放流設備を整備 野村ダム施設改良事業〔四国地整〕
- ・流域全体の治水安全度の向上と安心な地域づくりを支える （一）肱川大規模特定河川事業〔愛媛県〕
- ・市街地の一体化と活性化を促す都市基盤を整備 松山駅周辺土地地区画整理事業〔松山市〕

第729回建設技術講習会（都市行政の課題・河川行政の課題）概要
～都市行政及び河川行政施策の最新情報と重要施策の具体の取組について学ぶ～

会場 …… 松山市総合コミュニティセンター（キャメリアホール／大会議室）
〒790-0012 愛媛県松山市湊町七丁目5番地 TEL089-921-8222

（1日目）開場11:40		令和8年11月25日（水）（合同）キャメリアホール		（敬称略）
12:40 13:00	あいさつ	愛媛県知事 松山市長 （一社）全日本建設技術協会 常務理事	中野新 村志井 時克哲 広仁也	
13:00 14:00	都市行政に関する施策の体系と今後の展望	国土交通省都市局都市計画課施設計画調整官	奥田 謁夫	
14:10 15:10	治水行政の最近の取組	国土交通省水管理・国土保全局治水課 企画専門官	小林 侑	
15:20 15:40	【地域事業の紹介①】野村ダム施設改良事業	国土交通省四国地方整備局肱川ダム統合管理 事務所副所長	猪熊 敬三	
15:40 16:00	【地域事業の紹介②】 肱川 大規模特定河川事業について	愛媛県西予土木事務所建設課長	相原 俊史	
16:00 16:20	【地域事業の紹介③】 区画整理事業に伴う松山駅周辺整備について	松山市都市整備部交通拠点整備課副主幹	久保 壽史	
17:30 19:00	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」＜希望者のみ＞ mitra 1st（ミトラファースト）			
（2日目）開場 9:00		11月26日（木）（都市部門）キャメリアホール又は大会議室		（敬称略）
9:40 10:40	都市再生と官民連携まちづくり	国土交通省都市局まちづくり推進課 官民連携推進室長	青山 琢人	
10:50 11:50	街路交通施策の最近の動向	国土交通省都市局街路交通施設課課長補佐	渡邊 枢	
13:00 14:00	市街地整備の新たな展開	国土交通省都市局市街地整備課企画専門官	大櫛 寛之	
14:10 15:10	総合的な都市防災対策の推進	国土交通省都市局都市安全課課長補佐	前田 海登	
15:20 16:20	都市公園施策の動向	国土交通省都市局公園緑地・景観課 公園利用推進官	下出 大介	
16:20	閉会のあいさつ	松山市開発建築部長	仙波 好弘	
（2日目）開場 9:00		11月26日（木）（河川部門）キャメリアホール又は大会議室		（敬称略）
9:40 10:40	海岸における最近の取り組み	国土交通省水管理・国土保全局海岸室 企画専門官	西村 雄喬	
10:50 11:50	河川空間とまち空間が融合した賑わいある良好な 空間形成を目指す取組	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 課長補佐	寺田 勝一	
13:00 14:00	砂防事業に関する最近の取組	国土交通省水管理・国土保全局砂防部保全課 課長補佐	福井 慧	
14:10 15:10	ダムの管理と水源地域の活性化	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 流水企画室企画専門官	三輪 真揮	
15:20 16:20	河川の維持管理に関する施策と今後の展開	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 河川保全企画室課長補佐	酒匂 一樹	
16:20	閉会のあいさつ	愛媛県中予地方局建設部長	村上 雅彦	
（3日目）集合 8:00～		11月27日（金）【現場研修】		

松山市総合コミュニティセンター（8:20）出発
→ 野村ダム施設改良事業〔四国地整〕→ （一）肱川大規模特定河川事業〔愛媛県〕
→ 昼食（松山市内）→ 松山駅周辺土地区画整理事業〔松山市〕→ J R松山駅（16:00）／松山空港（16:30）着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD制度（建設系CPD協議会加盟）：聴講8単位／現場1.25単位

第 7 2 9 回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 野村ダム施設改修事業〔四国地整〕

…………… 愛媛県西予市

- ・平成 30 年 7 月豪雨では、肱川流域において甚大な浸水被害が発生し、野村ダムにおいても洪水調節機能のさらなる強化が求められている。
- ・本事業では、新たな放流設備を整備し、事前放流によって確保した洪水調節容量を有効に活用できる運用を可能とすることで、洪水時の治水機能向上を図る。また、ダムの操作性や安全性の向上にも取り組んでいる。
- ・さらに、鹿野川ダム改造事業や肱川下流部の河川改修と連携し、流域全体で治水対策を推進することで、平成 30 年 7 月豪雨と同規模の洪水に対しても浸水被害の軽減を目指し、肱川流域の治水安全度向上に寄与する。



2 (一) 肱川大規模特定河川事業〔愛媛県〕

…………… 愛媛県西予市

- ・平成 30 年 7 月豪雨では、西予市野村地区をはじめとする肱川流域で大規模な浸水被害が発生した。愛媛県では、この災害を踏まえ、「肱川水系河川整備計画」に基づく大規模特定河川事業を実施している。
- ・本事業では、河道掘削や堤防整備、引堤などにより河川の流下能力を向上させるとともに、洪水の流れを阻害していた野村大橋の架け替えを進めている。橋脚数を減らすことで、洪水をより安全に流下させることを目指している。
- ・また、西予市が進める復興まちづくりと連携し、防災機能の強化と地域再生の両立を図っている。本事業は、流域全体の治水安全度の向上と、将来にわたり安心して暮らせる地域づくりを支える重要な河川整備事業である。



3 松山駅周辺土地地区画整理事業〔松山市〕

…………… 愛媛県松山市

- ・松山駅周辺土地地区画整理事業は、JR 松山駅付近連続立体交差事業と一体的に進められている都市基盤整備事業である。鉄道により分断されていた市街地の一体化と、県都松山の玄関口にふさわしい都市空間の形成を目的としている。
- ・本事業では、約 16.7ha を対象に道路や駅前広場、公園などの公共施設を計画的に整備するとともに、宅地の再編を行い、土地利用の高度化と良好な市街地環境の形成を進めている。
- ・これにより、交通結節機能の強化や東西交通の円滑化、歩行者・自転車の利便性向上が期待されるほか、駅周辺のにぎわい創出や交流人口の拡大を促進し、中心市街地の活性化と持続的な都市発展に寄与する。



第729回建設技術講習会【聴講】について

1. 申込み方法：以下の専用ページからお申込みください

https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01310801

※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。

前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。

次頁「7. お申込み（入力内容）についてのご注意」もご確認ください。

2. 聴講料：以下の表をご確認ください（金額は税込み）。

一般（非会員）／会員の確認をしますので、お間違えのないようにご注意ください。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	22,000円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務されている方	13,700円※3	2,100円	2,100円※2	—
開催県内の市町村職員※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村職員※1	22,000円	2,100円	—	—
30歳未満の方	22,000円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です。

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です。

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です。

3. 聴講料の振り込み

次の銀行口座にお振り込みください（振り込み手数料はご負担願います）。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

（お願い）

お振り込み名義は、729（開催回数）＋参加者名（複数名分の場合は協会名）と
してください。（例：「729ヤマダ タロウ」「729サイタマケン」）

名義変更が不可能な場合、変更をし忘れた場合はkensyu@zenken.com まで振り込み
日と名義をお知らせください。

- ・※受付確認のメールを受信後、原則 **開催前日**までにお振り込みをお願いします。
お支払いに**請求書**が入用な場合は、余裕をもってお申込みください。
- ・お振り込み後、振込明細書等を kensyu@zenken.com へ送付してください。
- ・お振り込みの証明については、振込明細書等をもって領収書に代えさせていただきます。領収書が必須な場合には、お振込完了後、<https://zenken.com/receipt.html> からお手続きください。
- ・会場でのお支払いはご遠慮願います。

4. 申込み締切り：令和8年10月28日（水）正午まで

※**締切り後**にお申込みを希望される場合は、**必ずお申込み前に全建**
(03-3585-4546) にご相談ください。なお、締切り後はお申込みを
受理できない場合がありますので、予めご了承ください。

5. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。

なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

取消し日	取消し料
7 日前～前日	聴講料の 50 %
当 日	聴講料の 100 %

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消し料及び振り込み手数料を差し引いた金額をご返金します。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振り込み手数料は本会負担）をご返金します。

6. その他

- ・聴講会場への大きな荷物の持ち込みは、できるだけご遠慮ください。
- ・テキストは当日受付にてお渡しします。
- ・受講証は各日の講義終了後にお渡しします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催 14 日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<https://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. お申込み（入力内容）についてのご注意

(以下の入力についての間違いが多くなっています)

- ・「地方協会＊」欄は、プルダウンの 1) ～ 8) の中から、所属する地方協会等が所在する地区を1つ選択した後、次に表示されるプルダウンで所属機関名を選択してください。
(所属機関が選択肢にない場合のみ、所在する都道府県を選択してください。)
- ・申込者と参加者が異なる場合は、「申込者名／参加者名」欄に表示されている「申込者名（漢字表記）」を「参加者名」に上書きしてください。また、「参加者名（カナ）」欄には参加者名をカタカナで入力してください。
- ・変更・取消しの際は、必ず以下までメールにてご連絡ください。
Mail: nishitetsu@zenken.com

8. お問い合わせ先（内容別）

- ① ・聴講の申込みについて
・聴講料のお支払いについて
・聴講料、現場研修料の請求書発行について
・講習会の内容等について
(一社) 全日本建設技術協会（登録番号：T4010405000433）事業課 杉戸、黒崎
E-MAIL kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546
- ② ・お申込内容の変更・取消について
E-MAIL nishitetsu@zenken.com (全建・西鉄旅行共有メールアドレス)
- ③ ・申込専用ページの操作方法について
・現場研修料のお支払いについて
・宿泊斡旋について
・現場研修での昼食（食物アレルギー）について
西鉄旅行（株）東京団体支店（登録番号：T2290001009530）全建担当デスク
E-MAIL zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325

第729回建設技術講習会【現場研修】について

1. 日程：令和8年11月27日（金）8:20～16:30

集合（乗車）8:00～

松山市総合コミュニティセンター（8:20）出発

→ 野村ダム施設改良事業〔四国地整〕

→ （一）肱川大規模特定河川事業〔愛媛県〕

→ 昼食（松山市内）

→ 松山駅周辺土地区画整理事業〔松山市〕

→ JR松山駅（16:00）／松山空港（16:30）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。

※上記行程は都合により変更となる場合があります。

2. 随員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行㈱添乗員

3. 現場研修料：11,600円（税込）

※昼食の費用は含まれていません

（飲食施設等にご案内後、各自で自由昼食となります）。

※受付確認のメールを受信後、原則 **開催前日** までにお振り込みをお願いします。

お支払いに**請求書**がご入用の場合は、余裕をもってお申込みください。

（お願い）

お振り込み名義の頭に、**申込コード**を記載してください。

（例：1名の場合「ABC1 ヤマダ タロウ」

複数名の場合「DEF2 GHI3 サイトマケン」）

名義変更が不可能な場合、変更をし忘れた場合は zenken@nnr-g.com まで振り込み日と名義をお知らせください。

現場研修料のお振り込み先、お支払い方法等については、西鉄旅行㈱からのご案内及び専用ページ内「操作方法のご案内」を必ずご確認ください。

4. 申込み方法：聴講と併せて、以下の専用ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutrans.co.jp/ntc_evt_reception/app/QG01310801

※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。

前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。

5. 申込み締切：令和8年10月28日（水）**正午**まで

※**締切り後**にお申込みを希望される場合は、**必ずお申込み前に全建**

(03-3585-4546) にご相談ください。なお、締切り後はお申込みを

受理できない場合がありますので、予めご了承ください。

6. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

取消し日	取消し料
10日前～8日前	現場研修料の 20%
7日前～前々日	現場研修料の 30%
前日	現場研修料の 40%
当日	現場研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の 100%

7. 旅行企画実施：西鉄旅行（株）東京団体支店

東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階

TEL 03-6742-0325 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com

登録番号：T2290001009530

観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行業協会正会員

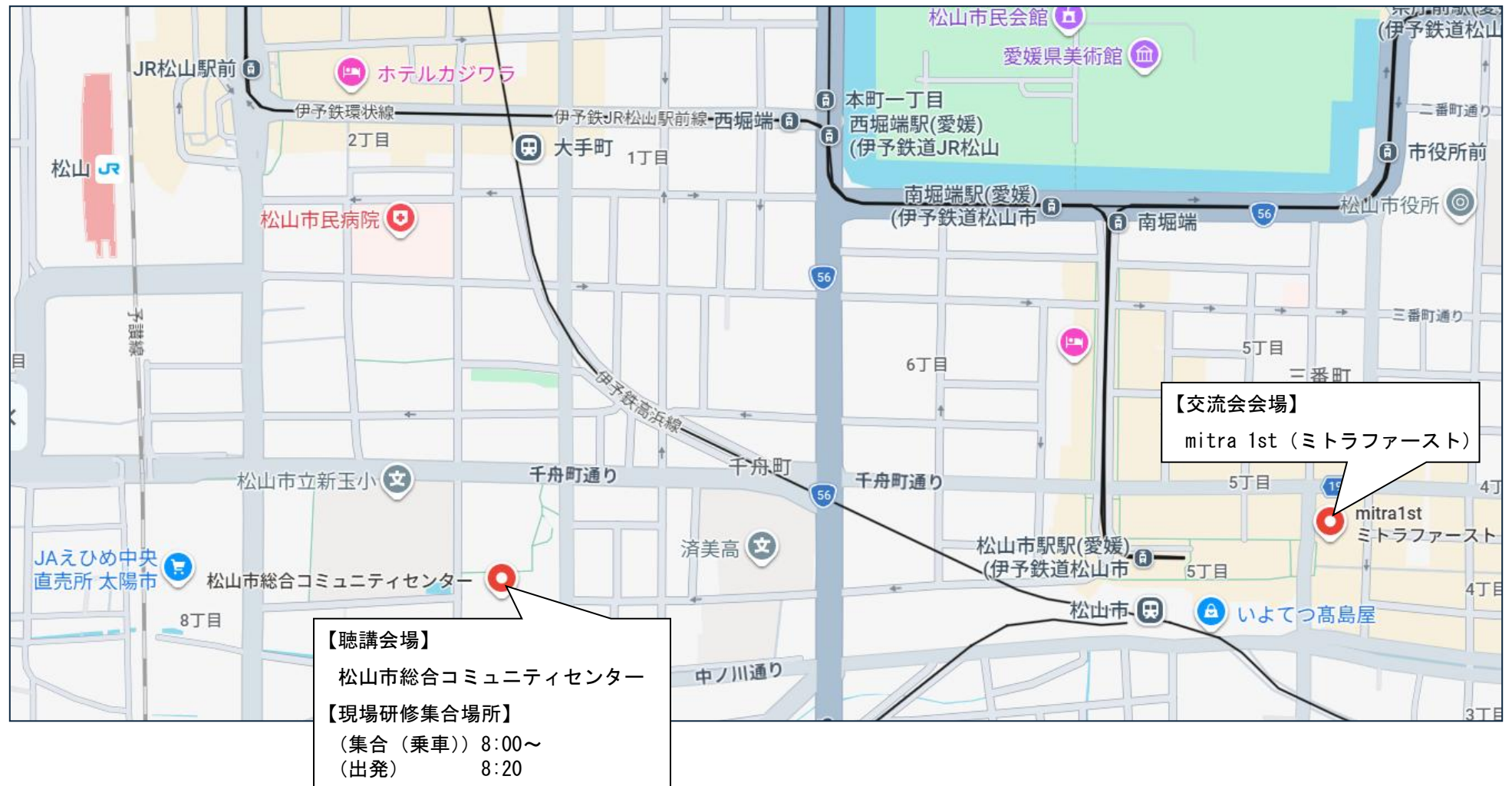
8. その他：

- ・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意します。
- ・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しします。
- ・参加証は全行程の終了後にお渡しします。
- ・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催14日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込みください。

9. お問い合わせ先（内容別）

- ① ・聴講の申込みについて
・聴講料のお支払いについて
・聴講料、現場研修料の請求書発行について
・講習会の内容等について
(一社) 全日本建設技術協会（登録番号：T4010405000433）事業課 杉戸、黒崎
E-MAIL kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546
- ② ・お申込内容の変更・取消について
E-MAIL nishitetsu@zenken.com（全建・西鉄旅行共有メールアドレス）
- ③ ・申込専用ページの操作方法について
・現場研修料のお支払いについて
・宿泊斡旋について
・現場研修での昼食（食物アレルギー）について
西鉄旅行（株）東京団体支店（登録番号：T2290001009530）全建担当デスク
E-MAIL zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



第729回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



本協会主催の建設技術講習会・実地研修会には、全国各地から多くの皆様にご参加いただいています。この機会に参加者同士が交流を深め、意見・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に活かしていただくため「参加者同士の交流会」を開催します。この交流会は、講師の方々にもご参加いただき、直接質問や交流ができる場としています。

日時：令和8年11月25日（水） 17：30 ～ 19：00（予定）

場所：mitra 1st（ミトラファースト）
（会場及び現場研修集合場所案内図 参照）

会費：2,000円（講習会受付でお支払いください）

- ※都合により、開催を中止とする場合があります。
- ※参加希望人数によって、開催を中止とすることがあります。
- ※開催時間は変更になることがあります。その際は開催当日にご案内いたします。
- ※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の「参加する」を選択して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※会場には名刺をご持参ください。
- ※服装は特に問いません。



1. 参加者同士の交流促進を図る
①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換） ②意見交換・情報交換
2. 講師との交流・懇談 ※参加講師は都合により変更になる場合があります。
参加予定の講師：国土交通省 都市局 青山氏、
水管理・国土保全局 福井氏（ほか調整中）

<問合せ> （一社）全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行(株)が開催地ホテルの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申込みと併せて、下記ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutrans.co.jp/ntc_evt_reception/app/QG01310802

お問合せ先：西鉄旅行（株）東京団体支店 全建担当デスク
Mail：zenken@nnr-g.com
TEL：03-6742-0325

お申込み後の宿泊予約の取消や変更については、上記までご連絡ください。